

1. 件 名：訓練報告会の準備状況の確認に関する打ち合わせ
2. 日 時：令和4年7月12日 17:00～17:30
3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）
  - 原子力規制庁 緊急事案対策室
    - 川崎企画調整官、反町専門職、川本専門職
  - 北海道電力株式会社
    - 原子力事業統括部 原子力業務グループ 副主幹 他1名
  - 東北電力株式会社
    - 原子力本部 原子力部（原子力防災担当） 課長 他2名
  - 東京電力ホールディングス株式会社
    - 原子力運営管理部 防災安全グループ グループマネージャー 他4名
  - 中部電力株式会社
    - 原子力部 防災・核物質防護グループ 課長 他2名
  - 北陸電力株式会社
    - 原子力部 原子力防災チーム 他2名
  - 関西電力株式会社
    - 原子力事業本部 原子力安全・技術部門 安全・防災グループマネージャー
  - 中国電力株式会社
    - 電源事業本部 原子力運営グループ マネージャー 他1名
  - 四国電力株式会社
    - 原子力本部 管理グループ グループリーダー 他2名
  - 九州電力株式会社
    - 原子力発電本部 原子力防災グループ 副長 他2名
  - 日本原子力発電株式会社
    - 発電管理室 警備・防災グループ グループマネージャー 他2名
  - 電源開発株式会社
    - 原子力技術部 運営基盤室（技術基盤） 総括マネージャー
  - 原子力エネルギー協議会
    - 副長
5. 要 旨
  - 事業者から、次回の訓練報告会の議題として予定している令和3年度訓練結果のうち、難易度の高いシナリオへの取り組みや訓練後の取り組みについて、資料の準備状況の説明があった。

原子力規制庁より、訓練報告会において、訓練及び規制の関与のあり方の意見交換会合で議論した、緊急時対応能力の向上に資する試行について訓練報告会に報告することを伝えた。

事業者から、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。

## 6. その他

配布資料：

資料 1 難易度の高いシナリオへの取り組み（案）

（東京電力 HD 株式会社）

資料 2 難易度の高いシナリオへの取り組み（案）（北陸電力株式会社）

資料 3 2021 年度敦賀発電所原子力防災訓練後の取り組みについて

（日本原子力発電株式会社）

資料 4 2021 年度伊方発電所原子力防災訓練後の取り組みについて（案）

（四国電力株式会社）